

■ 来館者 100 万人を迎えました！ ■

2003年にオープンした裏磐梯ビジターセンターは、毎年多くの方にご利用いただいています。震災の年は年間の来館者が5万人と半減しましたが、徐々に回復し、今年2014年8月9日に100万人目の来館者を迎えることができました！

100万人というたくさんの方々の来館を記念し、100万人目と前後の組の方に記念品を贈呈しました。100万人目は愛知県からお越しのご家族、その前後は神奈川県の子と埼玉県の子でした。

夏休みということもあり、3組とも遠方から初めて裏磐梯を訪れたという方々でした。五色沼の散策の前の下調べのためや、五色沼を散策されている他のご家族を先回りし休憩がてら裏磐梯の自然を知ろうとご来館いただいたそうです。



裏磐梯ビジターセンターは、磐梯山周辺地域を訪れる方に自然の成り立ちやその魅力、利用の仕方についてご案内する施設です。ここで自然について知っていただいたり、その巧みな姿への驚きや発見のきっかけとしていただいたり、そしてその経験がご自宅の周りでも自然に目を向けるお手伝いにつながればと思っています。体力や天候状況などに合わせ、情報収集や自然体験、休憩の場などとして、今後とも、裏磐梯ビジターセンターをよろしくお願いいたします！

■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

裏磐梯の短い夏が終わり、少しずつ秋めいてきました。五色沼を歩いていると、木に飾りのような赤く小さな「モノ」がぶら下がっているのを見たことはありませんか？それも1種類ではなく、いくつかの形があります。

では、このぶら下がっている「モノ」は何でしょう？

- ①ビジターセンターのスタッフが作った飾り
- ②木の实
- ③虫のさなぎ
- ④お花



正解は②「ツリバナ」という木の实です。名前の通り、花や実が枝からぶら下がってつく木で、漢字では「吊花」と書きます。実は熟すと赤くなり、ぱかっと開いて傘のような形になり、オレンジ色の種を出します。そして、実ごと地面にぽとぽと落ちます。

裏磐梯にはツリバナ、オオツリバナ、ヒロハツリバナの3種類が生育していて、それぞれ実の形が違います。上の方にはぶら下がっている実を足元には熟して落ちた実を見つけることができます。

ぜひ3種類とも探してみてください。



※五色沼は自然公園法により特別保護地区に指定されています。採取、持ち帰りは禁止されています。